

市民より提案された意見一覧【パブリックコメント結果】

資料5

番号	ページ	意見の概要	意見に対する考え方
1	3	<p>地方創生を指向する際に特に大切なことは、現在本市が置かれている「立ち位置」を的確に掴むことである。ここに記載されているように客観的、定量的に事務方が、たとえそれが意に反さない指標（データ）であっても、正確かつ誠実に庁内、議会総合戦略審議会に開示することである。</p> <p>それによってほかの市町村（特に隣接する箕輪町、南箕輪村、宮田村）との数値の比較を通じて、本市の強み・弱みがみえてきて今後の方向性が決まってくる。</p> <p>これなくしてPDCAは達成できないと考える。</p>	<p>地方創生総合戦略の策定に当たっては、人口ビジョンをはじめ、各種データを活用し、人口や地域の状況を分析しながら策定を進めており、いただいた御意見を踏まえた内容となっております。</p> <p>また、戦略については策定後も定期的にPDCAをまわして効果の検証を実施していくこととなり、今後改訂を進めていく過程においても、各種データを公表、活用してまいります。</p>
2	23,24,40	<p>インバウンドの推進、広報事業、農業体験ツアー</p> <p>観光は、広域的視点から上伊那または伊那谷全体での魅力発信が有効と考えます。</p> <p>春は高遠の桜、夏は辰野のホテル、秋は駒ヶ岳の紅葉、冬は二つのアルプスの雪景色といった観光資源を国内外に向けてPRする。具体的には、海外の人気ブロガーを招待しての情報発信。併せてジオパーク、エコパークのPR、魅力発信。山ガールイベント、トレイルラン、星空・雲海ツアー、高齢者向け散策ルートの整備なども考えられます。農業体験やジビエ料理、ローメン、ソースカツ丼のB級グルメなど、この地を訪れなければ体験できないものを関連付けることで、相乗効果が期待できるのではないのでしょうか。</p> <p>宿泊は広域的視点で、屋神温泉や天竜峡、木曾谷と連携も可能です。外国人や若者向けには高遠、長谷での農村宿泊も良いと考えます。</p>	<p>総合戦略素案では、「地域資源を活用・継承した観光振興」の主な個別施策において、「山」「花」「食」という伊那谷の強みをい生かした広域的な観光の推進や、「インバウンドの推進」、「農業体験ツアーの実施」等の観光施策に取り組むこととしており、いただいた御意見の視点も踏まえた記述としております。</p> <p>いただいた御意見につきましては、今後の取組の参考とさせていただきます。</p>
3	39,41	<p>KPI指標の追加、森林資源の多目的利用</p> <p>森林資源の活用のため、間伐材の有効利用、地産地消などの観点から事業を実施する。KPI指標としてペレット出荷額、薪ストーブ用薪出荷額などを定める。バイオマスエネルギーの観点からも有意義であると考えます。</p> <p>建材利用できる木材資源は、地域の建材業者等と連携し、「アルプス材」などの伊那らしいネーミングで製品化。木材製品への6次産業化も可能と考えます。</p>	<p>間伐材の利活用については、「山林資源活用機器（薪ストーブ等）間伐材の利活用」として、また、「ペレットボイラー及びストーブ導入数」としてKPIを設定しており、バイオマスエネルギーの活用を図る指標としては十分だと考えております。</p> <p>木材資源の製品化についても、間伐材を活用したワイン樽や棺桶等、地域材の活用研究開発に積極的に取り組んでいるところです。</p> <p>いただいた御意見につきましては、今後の取組の参考とさせていただきます。</p>
4	30	<p>企業の活性化による労働者確保・育成事業</p> <p>新産業創出や創業支援といった取組に加え、既存産業・事業や地域雇用を維持していくためには事業承継・M&Aへの支援メニューを整備する。</p> <p>具体的には、金融機関・商工会議所・行政が連携しセミナー・シンポジウムの開催。民間が実施するセミナー・説明会等への補助。地域雇用が継続される案件への雇用助成金などが考えられる。</p> <p>若者正規雇用への対応として南信工科短大との連携を検討する。具体的には、伊那地区への企業への就職を条件とした奨学金制度。上伊那地域出身学生への授業料補助・軽減。在学中からのインターンシップ制度・共同研究・地元企業実習などでの企業への支援。</p>	<p>総合戦略素案では、「地域に仕事をつくり、安心して働ける環境を整えるため、地元企業に対する支援」を行い、また「新卒者と企業とのマッチングの機会を多く作ることにより、地域への就業促進」に取り組むこととしており、既存産業・事業や地域雇用、若者正規雇用を促進することとしています。</p> <p>いただいた御意見につきましては、今後の取組の参考とさせていただきます。</p>
5	16,17	<p>結婚・出産・子育て支援について</p> <p>伊那の美しい景観をアピールする出会いのイベント「山コン」企画、すばらしいと思います。女性の登山者やトレイルラン競技者も増えていますので、観光課やスポーツ振興課と共同で山にちなんだイベントを開催し、独身女性が伊那を訪れる機会が増え、結婚まで発展すればうれしいことですが、いかがでしょうか。</p>	<p>総合戦略素案では、「出会いサポートセンター」による婚活イベントの企画、登録者同士のマッチング、相談者によるフォローアップ等の結婚支援に取り組むこととしています。ご意見のとおり、「山コン」のような趣味を通じた婚活イベント等の企画は大変有効なものであり、今後も推進してまいりたいと考えております。</p>

番号	ページ	意見の概要	意見に対する考え方
6		結婚・出産・子育て支援について 伊那中央病院での出産受け入れ態勢の拡充をお願いします。県内全域で産婦人科医が不足している状況下で実現困難なことは承知していますが、里帰り出産が可能になれば出産に対する不安が減少し、出生率増加にもつながると思います。	総合戦略素案では、「安心して子どもを産み、社会全体で子育てを支えあい、子どもがすくすくと健やかに育つことができる環境」を目指し、「出産環境の整備」に取り組むこととしています。 なお、現在産科医療につきましても、医師不足による分娩機関の減少の中で、伊那中央病院を拠点とした病院として、また健診や分娩のできる民間医療機関や開業助産所との連携をとっているところです。 いただいた御意見につきまして、今後の取組の参考とさせていただきます。
7	31,34	中心市街地の活性化について 市内娯楽施設としてシネマコンプレックスがあれば嬉しく思います。 現状、上伊那地区住民は岡谷か松本まで出かけることがほとんどだと感じます。アピタ北側の空き店舗(隣接するゲームセンターも候補地なりうる考えます。)高校生は駅からゲームセンターまで歩いていきますので、十分徒歩圏内ですし、車利用者はアピタの駐車場も使用可能ではないでしょうか。 若者が魅力を感じる町として、シネコンはいかがでしょうか。	総合戦略素案では、「歩いて楽しいまちづくり」を推進することとし、中心市街地の環境整備や空き店舗の活用促進に取り組むこととしています。 いただいた御意見につきましては、今後の取組の参考とさせていただきます。
8	22	住環境の整備 「まちなか居住の推進」について 周辺町村に比べて、賃貸住宅家賃が高いのではないかと声を聞きます。立地条件等異なるため、簡単に値下げして誘導することは困難でしょうが、若年労働者層が住みやすい街づくりのために、市営・民間ともに整備されることを期待します。	総合戦略素案では、「民間活力による住宅供給の誘導や、良質な市営住宅の整備」などの検討により、民間と行政が協働してまちなか居住のための環境整備と定住促進に取り組むこととしており、いただいた御意見の視点も踏まえた記述としています。
9	28	都市圏や中京圏へのアクセスの大幅な改善を期待したいので、盛り込んでほしい ○アクセス時間の短縮 ・伊那市駅から特急列車停車駅までの快速列車の運行と接続の改善 ・高速バスの利用環境の改善	総合戦略素案では、広域交通網の整備について「大都市圏からのアクセス時間の短縮を図るため、広域交通網の整備を促進」することとしており、いただいた御意見の視点も踏まえた記述としています。
10	21	地域医療に関する記述が全くないので、盛り込んでほしい ○地域医療の質の向上 ・医師数及び医療従事者数の増加 ・病院診療所経営の支援	地域医療の充実については、伊那市総合計画後期基本計画において、重要施策として既に位置付けられています。総合戦略は、総合計画と整合を図りつつ、本市の地域課題や地域特性を踏まえ、自然減の抑制、社会増への転換、仕事と収入の確保等の地方創生に特化した戦略を策定するものです。そのため、医療については、戦略の柱としては位置付けていません。今後の検証の中で戦略として盛り込める部分がないか検討してまいります。
11	21	消防団活動は若者の負担になっているので軽減することを盛り込んでほしい ○消防団員の負担軽減 ・活動内容の見直しと合理化 ・団員報酬や出動手当の増額 ・原則一定年数全員入団とし、不公平感を解消	消防団活動は、総合戦略素案にもある「若者のまちづくりへの参画促進」や「地域間交流の促進」等のマイタウンマインド(郷土愛)の醸成においても重要な要素であると考えております。 ご提案いただいた消防団員の負担軽減につきましては、関係部署へ御意見をお伝えし、今後の取組の参考とさせていただきます。
12	22	冬期の寒さが厳しく住みにくいので何らかの事業を盛り込んでほしい ○住環境の整備促進 ・道路の除雪の改善 ・寒さ対策の充実	冬期の寒さ対策については、区、町、常会の除雪機械の購入又は修繕経費を補助するなどの支援を既に実施しているところであり、戦略には記載をする予定はございませんが、いただいた御意見につきましては、今後の取組の参考とさせていただきます。